



成瀬ダム堤体打設工事

工事だより [第33号]

[発行元] 2024年 8月発行
鹿島・前田・竹中土木JV成瀬ダム堤体打設工事事務所
〒019-0803 東成瀬村椿川字立石30-1
TEL: 0182-23-5185
FAX: 0182-23-5186 (担当: 鈴木)



WEBサイトはこちら
www.narusedam.jp

工事に関してご不明な点がございましたら、お気軽にお電話ください。

ブルドーザーの自動化運転が間もなく終了いたします



成瀬ダムのこれまでの動画をチェック！

工事概要

| | |
|-------|---|
| 工事名 | 成瀬ダム堤体打設工事 |
| 発注者 | 国土交通省東北地方整備局成瀬ダム工事事務所 |
| 工事場所 | 秋田県雄勝郡東成瀬村椿川地内 |
| 水系 | 1級河川 雄物川水系成瀬川 |
| 地質 | 緑色凝灰岩・凝灰角礫岩・凝灰質泥岩 |
| 工期 | 2018年5月9日～2026年12月11日 (3,138日、約103ヶ月) |
| ダムの目的 | 洪水調整 (F)・流量機能維持 (N)・農業用水の補給 (A) 水道用水の供給 (W)・発電 (P) |

進捗度

| | |
|--------------|---|
| 2024年7月24日現在 | |
| 堤体積 | CSG 4,068,000m ³ / 4,312,000m ³ (94.3%) |
| | CON 474,200m ³ / 596,900m ³ (79.4%) |
| 堤高 | 95.75m / 114.5m (83.6%) |

7月末現在の人数 計 576人
(JV職員 94人・協力会社 487人)

工事現況写真



成瀬ダムの施工技術を動画でチェック！



自動化重機の施工状況
打設面の幅がどんどん狭まる中
自動化重機での施工が着々と進んでいます。



現場で活躍しているブルドーザー
ブルドーザーの自動化運転は
お盆前までの予定です。

現況報告

6月16日、成瀬の森づくりへ 当JVから高野副所長・三浦副所長ら4人が参加いたしました。赤滝付近で幼木を採取し、現場内の『森のほいくえん』に移植しました。幼木たちが苗木になるまで大事に見守っていきたくと思います。
7月6日、鈴木建設工業さんの敷地をお借りしてBBQ大会を開催いたしました。今年は地域のみなさんにもご参加頂き、イワナや稲庭うどんなどの地元グルメもお呼びして、美味しく楽しいひと時を過ごしました。
7月22日、東成瀬中学校1学期終業式に合わせて小倉副所長・吉田副所長が中学校を訪問し、部活動への支援として部活動用具の寄付を行いました。贈答式では小倉副所長から生徒のみなさんへ激励の言葉を送りました。



【森のほいくえんへの移植】
参加者の名前を入れた杭を
そばに立てて植えていきます



【ドローンで撮影した乾杯のようす】
鹿島・松本所長の音頭のもと
参加した約300名全員で乾杯！



【生徒たちを激励する小倉副所長】
『やりたいことを見つけて、
仲間とともに未来へ進んでください』

ご挨拶

ふじたゆうさく

堤体工事を担当しております工事1Gr.の藤田 祐作と申します。2018年の着工より、ここ成瀬ダム建設工事に従事しており、今年で7年目となります。これまでに鳥取県、島根県、大分県の3ダムの工事に携わり、成瀬ダムにて4つ目となります。重機の自動化を適用したCSG打設等、様々な新しい技術や工法へ挑戦している現場のため、私自身も日々アップグレードし、現場に貢献できるよう努力を続けております。

私は生まれも育ちも西日本であり、東北地方での勤務・生活は初めてとなります。そのため、こちらに来て特に印象深く驚いたことは冬の雪の多さです。東成瀬村は県内でも有数の豪雪地帯であり、このような環境で生活することの大変さを身をもって実感いたしました。

今年で堤体のCSG打設が完了予定であり、少しずつ完成形が見えてきました。竣工まで安全に工事を進め、末永く地元の皆さまに愛されるようなダムを建設したいと思っております。今後とも、ご理解ご協力よろしくお願いたします。



工事課長 (工事1Gr.)
藤田 祐作 (鹿島建設)
出身地: 愛媛県
趣味: 読書、ドライブ
座右の銘: やると決めたら前向きに
好きな食べ物: お刺身

ふくはらまさあき

自動化グループの福原 正晃と申します。成瀬ダムでは、次世代建設生産システムA4CSEL®(クワッドアクセル)を適用した堤体CSG打設を行っており、私は主に自動ダンプトラックの開発・運用を担当しています。また、普段は”ITパイロット”としてDX-LABO 2階の自動化管制室から自動化重機の管制業務も行っています。

出身は東京都で、これまでは東京都内の道路トンネル工事を中心に従事してきました。成瀬ダムは初めての東北地方であり、初めてのダム現場でもあります。2019年の赴任当初はまだ堤体の姿はありませんでしたがいざ打設が始まるとあっという間で、日に日に高さを増していくダムの姿に感銘を受けています。

休日は趣味のカメラを片手にクルマやバイクで各地を巡り、時には登山や釣りなど東北の大自然を満喫しています。CSG打設も残りわずかとなりましたが、最後まで安全に配慮した工事を進めて参りますので、ご協力のほどよろしくお願いたします。



課長代理 (自動化Gr.)
福原 正晃 (鹿島建設)
出身地: 東京都
趣味: カメラ、機械いじり、アウトドア
座右の銘: 善は急げ
好きな食べ物: ラーメン